

今こそ、助け合い、 ともに明日へ。

2年前の、3月11日。東日本大震災によって、この国は被災しました。

私たちJA共済は、被災者の皆さまのチカラになるために、一斉に被災地へ走りまわりました。

そして、被災された方々の多さ、その実情に驚かされ、

支え合うことの大切さ、「絆」の大事さに、改めて気づかされました。

「二人は万人のために、万人は一人のために」。

ずっと大切にしてきた「みんなで助け合う」という事業理念のもと、

全国のご加入者の共済掛金が、被災されたご加入者のチカラになっています。

震災後、2年を経た今こそ、私たちJA共済は、助け合いの精神を一層大切にし、

全力で地域活動を支援してまいります。

この国で、共に生きるために。



宮城県石巻市、気仙沼市、岩手県大船渡市、釜石市のみなさん。